

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 都市域風環境の革新的評価手法の研究開発
2. 研究代表者： 池谷 直樹（九州大学 大学院総合理工学研究院 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、都市域の風環境評価を具体的対象として、長時間観測を行わずに、ランダム性の高い強風とその発生頻度を推定する新しい評価方法を開発する研究である。フェーズ1では、都市域風環境の確率密度分布推定モデル構築に向けて、風洞模型実験、実街区での計測などのデータを獲得しながら、統計量の整理や確率密度推定モデルの開発に取り組み、挑戦的に進めていると評価したい。

フェーズ2では、CFDに対する、開発手法の優位性を明らかにすることを望む。逆に、CFDの計算コストが下がればCFDの利用で十分ということでも結構である。また、研究成果が複雑な都市街区に適用できること、機械学習モデルの凡化を期待する。

学術的な方法論が定まっていない分野であり、アドバイザーをはじめ関連研究者と積極的に意見交換することを望む。

以上